

変貌 Transfiguration 山形交響楽団定期演奏会

YSO 2026-2027 Season Yamagata Symphony Orchestra
Subscription Concerts

ジュリアン・ラクリン 山響ミュージック・パートナー就任記念!
指揮者としてヴァイオリニストとして
世界が注目する名匠によるロマンティック・プログラム

指揮★・ホルン
ラデク・
バボラーク
Conductor (★) & Horn: Radek Baborák

山形交響楽団
Yamagata Symphony Orchestra

山響音

指揮★ 阪 哲朗
Conductor (★): Tetsuro Ban

指揮・ヴァイオリン
ジュリアン・
ラクリン
Conductor & Violin: Julian Rachlin

Friendship

Romanticism

天才バボラークによるナチュラル・ホルン独奏&山響のブラームス

第334回

2026 6/13 19:00開演 (18:15開場) 14回 15:00開演 (14:15開場)
山形テルサホール Yamagata Terra Hall

第335回

2026 7/25 19:00開演 (18:15開場) 26回 15:00開演 (14:15開場)
山形テルサホール Yamagata Terra Hall

山形テルサ指定事業

ドヴォルザーク：序曲「わが故郷」 作品62★
モーツァルト：協奏交響曲 変ホ長調 K.297b (バボラーク版)★
プント：ホルン協奏曲 第5番 へ長調★
ブラームス：交響曲 第1番 ハ短調 作品68★

メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 作品64
リスト：19のハンガリー狂詩曲 第2番 (管弦楽版)
ブラームス：交響曲 第2番 ニ長調 作品73

Dvořák: Domov můj (My Homeland), Op.62★
Mozart: Sinfonia concertante in E-Flat Major, K.297b (ed. Baborák)★
Punto: Horn Concerto No.5 in F Major★
Brahms: Symphony No.1 in C Minor, Op.68★

Mendelssohn: Violin Concerto in E Minor, Op.64
Liszt: 19 Hungarian Rhapsodies, No.2 (version for orchestra)
Brahms: Symphony No.2 in D Major, Op.73

助成：公益財団法人 アフィニス文化財団



それぞれ開演15分前より出演者によるプレ・コンサート・トークを予定しております。

チケット発売日 【第334回】2026.4/13(月) [チケットぴあPコード 313-997] ▶ 鑑賞会員先行 4/6(月)
【第335回】2026.5/25(月) [チケットぴあPコード 313-998] ▶ 鑑賞会員先行 5/18(月)

入場料 【全席指定】A席 ¥5,500 / B席 ¥5,000 / Bペア ¥9,000 / 学生B* ¥3,000
特別学生券* ¥1,000 LATEチケット ¥3,000
山形交響楽団では、もっと気軽に演奏会を楽しんでいただくために、当日券を販売できる公演に限り、当日の開演10分前より特別学生券を、開演後に定期演奏会の後半のみをご鑑賞いただけるLATEチケットを販売いたします。
*24歳までの学生の方 ※小学生以上の方がご入場いただけます。

発売場所 チケットぴあ、山形テルサ事務室 (水曜休館 ※祝日の場合は翌平日)、山響事務局 (土・日・祝日・年末年始を除く / やまぎん県民ホール内・火曜休館 ※祝日の場合は翌平日)

ご予約・お問い合わせ

山響チケットサービス TEL.023-616-6607 (土・日・祝日を除く10:00~17:00)

山響WEBチケットでのオンライン購入はこちらから
<https://p-ticket.jp/yamakyo>



託児サービス

※指定席A/B会員の方には座席指定券の事前交換を開場2時間前より会場入口にて行います。
※やむを得ない事情により出演者・曲目等が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

託児所を設置します。お問い合わせは山響チケットサービスまで [¥1,000/公演の10日前まで要予約/対象年齢：生後6カ月~]

〈主催〉(公社)山形交響楽協会
〈特別協賛〉山形新聞・山形放送
〈後援〉山形県・山形市・山形県教育委員会・山形市教育委員会・山形新聞・山形放送・山形テレビ・テレビユー山形・さくらほテレビ・NHK山形放送局・ダイバーシティメディア・朝日新聞山形総局・毎日新聞山形支局・読売新聞山形支局・日本経済新聞社山形支局・産経新聞山形支局・河北新報社・エフエム山形

〈Photo〉ジュリアン・ラクリン：指揮©K.Miura ヴァイオリン©Marco Borggreve

Facebook: yamagatasymphony X: @y_symphony Instagram: @yamagatasymphony 山響ホームページ www.yamakyo.or.jp/

第334回 定期演奏会

ミュージック・パートナー バボラークが“特別な友情のために”独奏者として山響メンバーとソロを奏でるモーツァルトの協奏交響曲。日本初披露のナチュラル・ホルンによる独奏となる祖国チェコのアント(生誕280年)は、全国的な注目を集めること必至。2019年の常任就任以来、阪が育んできた歌心と、自由な様式美が美しく昇華するプログラム。正に、“山響でしか実現できない世界”をお届けする。



指揮 阪 哲朗

Conductor : Tetsuro Ban

京都市立芸術大学作曲専修を卒業後に渡欧。ウィーン国立音楽大学指揮科在学中よりビール市立歌劇場専属指揮者を務める。これまでに、ブランデンブルク歌劇場専属第1指揮者、ベルリン・コーミッシェ・オーパー専属指揮者、アイゼナハ歌劇場ならびにレーゲンスブルク歌劇場で音楽総監督を歴任。おもにドイツ、オーストリア、スイスなどで約40に及ぶオーケストラ、歌劇場に招かれて成功を収めている。ウィーン・フォルクスオーパーでは、同劇場のハイライトとも言うべき「こうもり」を指揮して好評を博した。オーストリアのレヒ音楽祭には毎年招かれている。日本国内においても、多くのオーケストラ

公演やオペラ公演を指揮。全国共同制作オペラ・野村萬斎新演出「こうもり」、びわ湖ホール・中村敬一演出「ばらの騎士」、栗山昌良演出「死の都」で成功を収めたことが記憶に新しい。一方、山形交響楽団とは2023年から演奏会形式オペラシリーズをスタートさせ、インターネットでの配信も行い、新たなファンを獲得している。

現在、山形交響楽団常任指揮者、びわ湖ホール芸術監督。京都市立芸術大学音楽学部指揮専攻教授を務め、東京藝術大学や国立音楽大学より特別招聘教授に招かれるなど、後進の指導にも取り組んでいる。

1995年プザンソン国際指揮者コンクール優勝。2024年芸術選奨文部科学大臣賞ほか受賞多数。

指揮・ホルン ラデク・バボラーク

Conductor & Horn : Radek Baborák

1976年チェコのパルドヴィツェ生まれ。ミュンヘン国際コンクールで優勝、「美しく柔らかな音色」、「完璧な演奏」、「ホルンの神童」と評されるなど、世界の注目を集めた。以来、欧米アジア各地で活発な演奏活動を展開。

これまでチェコ・フィル、ミュンヘン・フィル、バンベルク響、ベルリン・フィルのソロ・ホルン奏者を歴任。小澤、バレンボイム、ラトル、レヴァインなどトップクラスの指揮者の信頼も厚く、ベルリン・フィルはもちろん、ウィーン・フィル、バイエルン放送響、ミュンヘン・フィル、ケルンWDR響、チェコ・フィル、ロイヤル・フィル、スイス・ロマン管、サントペテルブルク・フィル、ザルツブルク・モーツァルテウム管等と共演。

また近年は指揮者としての活躍も目覚ましく、自ら創設したチェコ・シンフォニエッタとともにチェコ国内各地の音楽祭から招かれて、ハイドン、モーツァルトのCDもリリース。その他、ベルリン、プラハはもちろんヨーロッパ各地のオーケストラ、日本でも水戸室内管弦楽団、サイトウ・キネン・オーケストラをはじめ数々のオーケストラに客演。

現在、山形交響楽団ミュージック・パートナー、西ポヘミア交響楽団首席指揮者、プラハ・チェンバー・ソロイスト芸術監督を務めている。



第335回 定期演奏会

2024年、音楽家としてのエネルギーと表現力を引き出す推進力が楽団員を圧倒。聴衆から喝采と感動を巻き起こしたラクリンとの初共演。一瞬で生まれた友情が再共演に繋がり、「ミュージック・パートナー」として継続的な共演を約束。その就任記念となる2026年、ウィーンを代表する名匠の魅力が最大限に発揮されるプログラムが山形で実現する。19世紀ドイツ・ロマン派の美(メンデルスゾーン)と情熱(リスト)、様式美(ブラームス)、ウィーン・ドイツ音楽の芳醇な薫りがホールを満たす。

幼少期から神童と呼ばれ、14歳でリッカルド・ムーティ指揮ウィーン・フィルと共演、同楽団の史上最年少ソリストとして鮮烈なデビューを飾って以来、ロイヤル・コンサートヘボウ、バイエルン放送交響楽団、シカゴ交響楽団等世界各国の主要オーケストラに定期的に客演を重ねるなどヴァイオリニストとして40年のキャリアを誇るほか、近年は指揮者としても確固たる地位を築いている。

マリス・ヤンソンス、ダニエラ・ガッティに指揮を師事した彼は、緻密な音楽づくりと洞察力、また奏者として体感の高い演奏で評価を博し、シカゴ交響楽団、ミラノスカラ・フィル、イスラエル・フィル、ウィーン交響楽団など、世界の主要オーケストラを指揮している。現在、エルサレム交響楽団の音楽監督およびノルウェーのクリスティアンサン交響楽団の首席指揮者。また、オーストリアのエステルハージ宮殿で開催されるヘルプストゴルト音楽祭の芸術監督として革新的なプログラムを展開している。日本では山形交響楽団で指揮者デビューを果たした他、新日本フィルほか各オーケストラへの客演の度に再演を強く求められるなど評価を高めている。2026年、山形交響楽団ミュージック・パートナーに就任。

指揮・ヴァイオリン ジュリアン・ラクリン

Conductor & Violin : Julian Rachlin



動画配信サービス U-NEXT × 山形交響楽団 アーカイブ配信中!

U-NEXTでは、今後も過去のコンサート映像が続々配信される予定です。ご期待ください! 【視聴URL】 <https://t.unext.jp/r/yamakyoo>

第1弾
R.シュトラウス: 楽劇「ばらの騎士」(抜粋)
〔指揮〕阪 哲朗
〔独唱〕林 正子(元帥夫人) 小林 由佳(オクタヴィアン)
石橋 栄実(ソフィー)
2022年4月16日(第300回記念定期演奏会)山形テルサホールにて収録



第2弾
ドヴォルザーク:
交響曲第9番「新世界より」
〔指揮〕原田 慶太楼
2022年10月22日(第304回定期演奏会)山形テルサホールにて収録



第3弾
シベリウス: カレリア組曲、交響曲第3番 他
〔指揮〕村川 千秋
2022年4月16日(第300回記念定期演奏会)山形テルサホール、
2023年1月15日(村川千秋のシベリウス)やまぎん県民ホール、他にて収録



第4弾
コダーイ: ガランタ舞曲
ドヴォルザーク: 交響曲第8番
〔指揮〕小林 研一郎
2023年10月21日(第312回定期演奏会)山形テルサホールにて収録



第5弾
モーツァルト:
交響曲第25番 / 交響曲第40番
〔指揮〕井上 道義
2024年4月20日(第316回定期演奏会)山形テルサホールにて収録



第6弾
シューマン: チェロ協奏曲
ブルッフ: コル・ニドライ
〔指揮〕鈴木 秀美(チェロ) スティーヴン・イッサーリス
2022年9月10日(第303回定期演奏会)山形テルサホールにて収録



第7弾
ニールセン: フルート協奏曲
シベリウス: 交響曲第1番
〔指揮〕オッコ・カム(フルート) 知久 翔(山響首席奏者)
2024年3月9日(第315回定期演奏会)山形テルサホールにて収録



第8弾
モーツァルト: ヴァイオリン協奏曲第3番
モーツァルト: 交響曲第36番「リンツ」
〔指揮〕ジュリアン・ラクリン
2024年11月23日(第321回定期演奏会)山形テルサホールにて収録



第9弾
ベートーヴェン: 劇音楽「エグモント」序曲
ロゼッティ: ホルン協奏曲
〔指揮〕ラデク・バボラーク
2023年6月17日(第310回定期演奏会)山形テルサホールにて収録



第10弾
シベリウス: アンダンテ・フェスティヴァーヴォ
シベリウス: 交響曲第2番
〔指揮〕村川 千秋
2024年8月10日(村川千秋のシベリウス)やまぎん県民ホールにて収録



駐車場が大変混み合います。
時間に余裕を持ってご来場くださいますようお願いいたします。

山形テルサには無料駐車場がございませんので、近隣の有料駐車場または公共交通機関をご利用ください。

